

令和8年1月15日（木）
報道発表（長崎県内）

ツシマヤマネコ交通事故非常事態宣言について

環境省九州地方環境事務所
野生生物課長 松木 崇司

長崎県県民生活環境部
自然環境課長 深谷 雪雄

対馬市未来環境部
自然共生課長 田中 浩二

対馬市内外の皆さんに広くツシマヤマネコの現状に関心を持っていただくとともに、安全運転を心がけていただくことを目的として、環境省、長崎県及び対馬市は、ツシマヤマネコ交通事故非常事態を宣言します。

1. ツシマヤマネコの生息状況について

ツシマヤマネコは対馬（長崎県対馬市）にのみ生息する絶滅危惧種（絶滅危惧IA類）で、生息頭数は令和元年度時点での約100頭と推定されており、環境省、長崎県及び対馬市では、生息環境の保全・改善、交通事故対策、生息状況のモニタリングなどの保護増殖事業を行っています。

近年は、北部に比べてヤマネコの生息が低密度な美津島町や厳原町でも繁殖が確認されるなど、生息状況の改善が確認されています。これは比較的生息密度の高い対馬北部から南部へ個体が移動、分散していることによると考えられており、島の南北をつなぐ地域である美津島町（特に対馬空港以北エリア）での生息状況の改善は、ツシマヤマネコの安定的存続に重要な意味を持ちます。

2. 交通事故の状況

ツシマヤマネコの交通事故は、平成24年度に過去最多の15件を記録して以降、年間3～13件が発生しており、令和7年度は、12月27日時点で10件（うち9件が死亡）と、過去3番目に多い件数となっています。

特に、近年生息状況が改善傾向にあり対馬の南北をつなぐ要所である美津島町（特に対馬空港以北エリア）での事故が急増しております、この地域でのツシマヤマネコの生息状況

況が悪化するおそれがあります。

3. ドライバーの皆さまへのお願い

ツシマヤマネコに限らず野生生物との交通事故は、動物への被害だけでなくドライバーや同乗者の怪我、車両の損傷、他の車両との二次的事故の発生など、様々なリスクが伴います。

今回のツシマヤマネコ交通事故非常事態宣言の実施により、ドライバーの皆さまには以下の点を参考に、「人にもヤマネコにも優しい」安全運転をより一層心がけていただきますようお願いいたします。

○スピードの出し過ぎに注意を

- ・法定速度を守る
- ・明け方、夕方、夜間は特に注意

○早めのライト点灯を

- ・基本はハイビーム
- ・朝夕の薄暗い時間帯は特に注意

○事故を起こしたら（ひかれたヤマネコを見つけたら）連絡を

- ・死傷したヤマネコをみつけたら対馬野生生物保護センター（0920-84-5577）へ
- ・事故を起こしたら警察へ（物損事故でも報告義務あり）

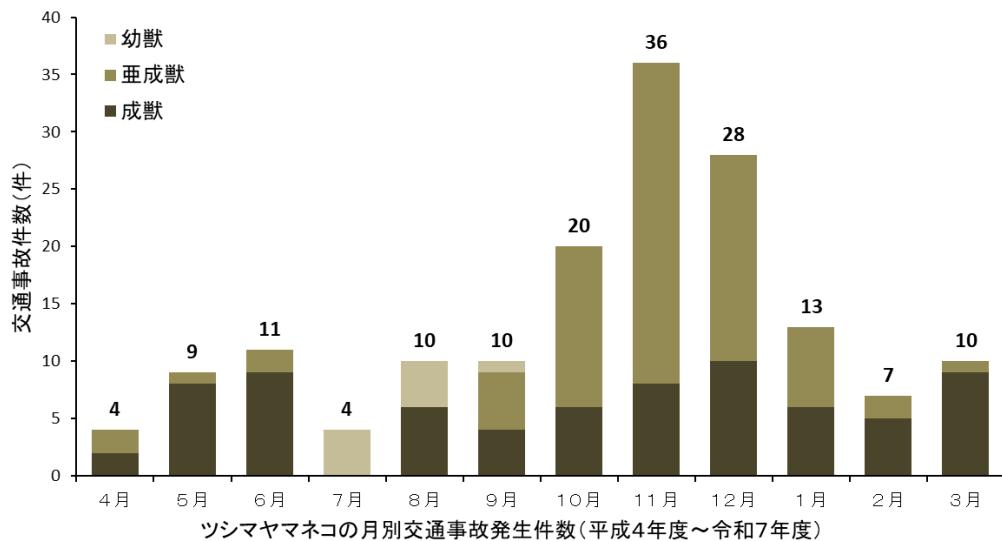
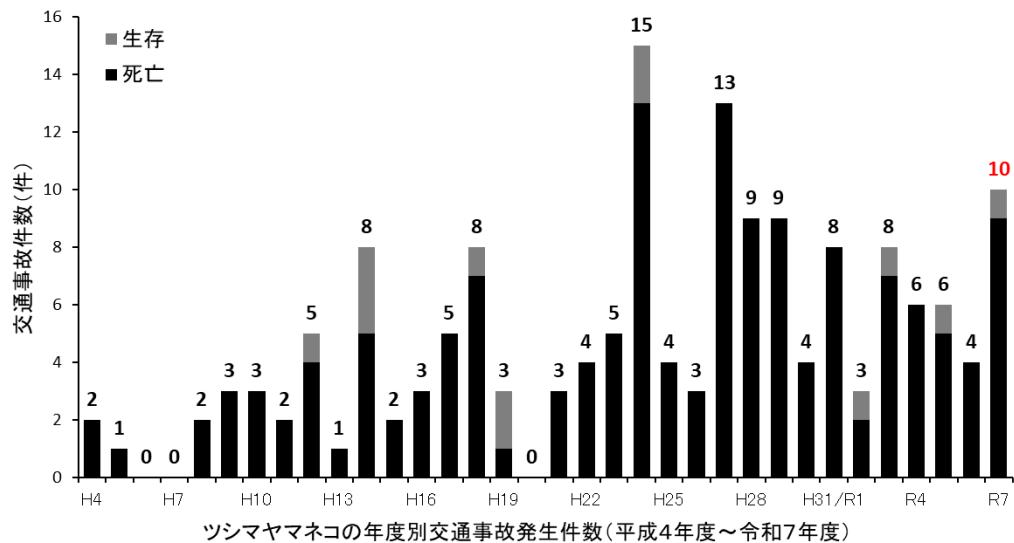
※ヤマネコをひいてしまっても故意でなければ罪に問われません

4. 参考情報

(1) 令和7年度におけるツシマヤマネコの交通事故一覧

件	日付	場所		個体の顛末
1 件目	令和7年4月29日	上島	美津島町小船越	死亡
2 件目	令和7年5月3日	上島	上対馬町河内	死亡
3 件目	令和7年6月15日	上島	美津島町芦浦	死亡
4 件目	令和7年6月27日	上島	美津島町小船越	死亡
5 件目	令和7年7月22日	上島	上県町鹿見	死亡
6 件目	令和7年9月11日	下島	美津島町洲藻	野生復帰
7 件目	令和7年10月21日	下島	美津島町久須保	死亡
8 件目	令和7年12月6日	上島	美津島町小船越	死亡
9 件目	令和7年12月9日	上島	美津島町久須保	死亡
10 件目	令和7年12月27日	上島	上県町佐須奈	死亡

(2) ツシマヤマネコの年度別、月別交通事故発生件数（平成4年度～令和7年度）



問い合わせ先
環境省対馬自然保護官事務所（対馬野生生物保護センター）
Tel : 0920-84-5577
長崎県県民生活環境部自然環境課
Tel : 095-895-2381
対馬市未来環境部自然共生課
Tel : 0920-53-6111